

事業者名	公益財団法人日本心臓血圧研究振興会			
導入機器名	血管内イメージングシステム VISICUBE			
写真				
設置場所	公益財団法人日本心臓血圧研究振興会 附属榊原記念病院 2階 カテーテル室			
特徴・用途	難病及び希少難病に関する研究機器。川崎病や家族性コレステロール血症患者における冠動脈病変の評価・カテーテル治療中の補助、治療遠隔期における冠動脈の変化を詳細に評価し、カテーテル治療を行った			
利用状況	年月	稼働日数 (日)	利用回数 (回)	主な利用内容
	平成29年10月	23	30	冠動脈病変の評価を行い、適切にカテーテル治療を行った。
	平成29年11月	22	25	冠動脈病変の評価を行い、適切にカテーテル治療を行った。
	平成29年12月	22	26	冠動脈病変の評価を行い、適切にカテーテル治療を行った。
	平成30年1月	20	16	冠動脈病変の評価を行い、適切にカテーテル治療を行った。
	平成30年2月	21	23	冠動脈病変の評価を行い、適切にカテーテル治療を行った。
	平成30年3月	24	13	冠動脈病変の評価を行い、適切にカテーテル治療を行った。
	平成30年4月	22	16	冠動脈病変の評価を行い、適切にカテーテル治療を行った。
	平成30年5月	22	26	冠動脈病変の評価を行い、適切にカテーテル治療を行った。
	平成30年6月	23	15	冠動脈病変の評価を行い、適切にカテーテル治療を行った。
	平成30年7月	23	5	冠動脈病変の評価を行い、適切にカテーテル治療を行った。
	平成30年8月	25	16	冠動脈病変の評価を行い、適切にカテーテル治療を行った。
	平成30年9月	21	16	冠動脈病変の評価を行い、適切にカテーテル治療を行った。
	平成30年10月	24	13	冠動脈病変の評価を行い、適切にカテーテル治療を行った。
平成30年11月	22	19	冠動脈病変の評価を行い、適切にカテーテル治療を行った。	
平成30年12月	21	10	冠動脈病変の評価を行い、適切にカテーテル治療を行った。	
補助事業概要 の広報資料	https://hojo.keirin-autorace.or.jp/shinsei/document/list/koueki/h29/pdf/29-1-064.pdf			

事業者名	公益財団法人日本心臓血圧研究振興会			
導入機器名	血管内イメージングシステム ルナウェーブ			
写真				
設置場所	公益財団法人日本心臓血圧研究振興会 附属榊原記念病院 2階 カテーテル室			
特徴・用途	難病及び希少難病に関する研究機器。川崎病や家族性コレステロール血症患者における冠動脈病変の評価・カテーテル治療中の補助、治療遠隔期における冠動脈の変化を詳細に評価し、カテーテル治療を行った			
利用状況	年月	稼働日数 (日)	利用回数 (回)	主な利用内容
	平成29年10月	23	2	血管内超音波で評価できない冠動脈病変を評価しカテーテル治療に活用できた
	平成29年11月	22	2	血管内超音波で評価できない冠動脈病変を評価しカテーテル治療に活用できた
	平成29年12月	22	0	
	平成30年1月	20	1	血管内超音波で評価できない冠動脈病変を評価しカテーテル治療に活用できた
	平成30年2月	21	1	血管内超音波で評価できない冠動脈病変を評価しカテーテル治療に活用できた
	平成30年3月	24	1	血管内超音波で評価できない冠動脈病変を評価しカテーテル治療に活用できた
	平成30年4月	22	0	
	平成30年5月	22	1	血管内超音波で評価できない冠動脈病変を評価しカテーテル治療に活用できた
	平成30年6月	23	0	
	平成30年7月	23	1	血管内超音波で評価できない冠動脈病変を評価しカテーテル治療に活用できた
	平成30年8月	25	0	
	平成30年9月	21	0	
	平成30年10月	24	1	血管内超音波で評価できない冠動脈病変を評価しカテーテル治療に活用できた
	平成30年11月	22	1	血管内超音波で評価できない冠動脈病変を評価しカテーテル治療に活用できた
平成30年12月	21	1	血管内超音波で評価できない冠動脈病変を評価しカテーテル治療に活用できた	
補助事業概要の広報資料	https://hojo.keirin-autorace.or.jp/shinsei/document/list/koueki/h29/pdf/29-1-064.pdf			

事業者名	公益財団法人日本心臓血管研究振興会			
導入機器名	血管内イメージングシステム 観血式血管内圧測定モニター			
写真				
設置場所	公益財団法人日本心臓血管研究振興会 附属榊原記念病院 2階 カテーテル室			
特徴・用途	難病及び希少難病に関する研究機器。川崎病や家族性コレステロール血症患者における冠動脈病変の評価・カテーテル治療中の補助、治療遠隔期における冠動脈の変化を詳細に評価し、カテーテル治療を行った			
利用状況	年月	稼働日数 (日)	利用回数 (回)	主な利用内容
	平成29年10月	23	11	冠動脈狭窄の重症度を評価し、治療適応を適切に評価した。
	平成29年11月	22	5	冠動脈狭窄の重症度を評価し、治療適応を適切に評価した。
	平成29年12月	22	9	冠動脈狭窄の重症度を評価し、治療適応を適切に評価した。
	平成30年1月	20	9	冠動脈狭窄の重症度を評価し、治療適応を適切に評価した。
	平成30年2月	21	8	冠動脈狭窄の重症度を評価し、治療適応を適切に評価した。
	平成30年3月	24	10	冠動脈狭窄の重症度を評価し、治療適応を適切に評価した。
	平成30年4月	22	10	冠動脈狭窄の重症度を評価し、治療適応を適切に評価した。
	平成30年5月	22	13	冠動脈狭窄の重症度を評価し、治療適応を適切に評価した。
	平成30年6月	23	14	冠動脈狭窄の重症度を評価し、治療適応を適切に評価した。
	平成30年7月	23	15	冠動脈狭窄の重症度を評価し、治療適応を適切に評価した。
	平成30年8月	25	11	冠動脈狭窄の重症度を評価し、治療適応を適切に評価した。
	平成30年9月	21	17	冠動脈狭窄の重症度を評価し、治療適応を適切に評価した。
	平成30年10月	24	16	冠動脈狭窄の重症度を評価し、治療適応を適切に評価した。
平成30年11月	22	12	冠動脈狭窄の重症度を評価し、治療適応を適切に評価した。	
平成30年12月	21	16	冠動脈狭窄の重症度を評価し、治療適応を適切に評価した。	
補助事業概要 の広報資料	https://hojo.keirin-autorace.or.jp/shinsei/document/list/koueki/h29/pdf/29-1-064.pdf			